

シヨパンを極めた日本の巨匠

横山幸雄

ピアノリサイタル

入魂のシヨパン in 沖縄

Chopin with Soul

シヨパン国際ピアノコンクール

歴代日本人最年少入賞

2026年3月22日(日)

15:00開演(14:00開場)

那覇文化芸術劇場なは一と

チケット

2025年12月1日(月) 10:00前売開始
前売券 全席指定 5,500円(税込)

※未就学児入場不可

※車いすスペースでの観覧をご希望の方は、チケット購入後に
問い合わせ先まで車いすスペースの空き状況をご確認ください。

※一般駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

プレイガイド

ファミリーマート/ローソン/セブン-イレブン/コープおきなわ

電話受付:0570-08-9920

(Cコード 238-026)CNプレイガイド

お問い合わせ

琉球朝日放送株式会社 コンテンツビジネス局

TEL:098-860-1955

～第1部～

バラード 第1番 ト短調 Op.23

ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11 (ピアノ独奏版)

～第2部～

ワルツ 第1番 変ホ長調「華麗なる大円舞曲」Op.18

ノクターン 第20番 嬰ハ短調「遺作」

幻想即興曲 嬰ハ短調 Op.66

スケルツォ第2番 変ロ短調 Op.31

ポロネーズ第6番 変イ長調「英雄」Op.53

～第3部～

3つのマズルカ Op.59

子守歌 変ニ長調 Op.57

ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 Op.58

Chopin with Soul

入魂のショパンin沖縄



横山幸雄ピアノリサイタル

入魂のショパンへの想い

2025年の入魂のショパンは、代表的な大作のみで構成してみました。

様々なスタイルの作品を残したショパンですが、その中には日々の想いを綴ったエッセイや詩のようなマズルカであったり、活動のフィールドであったパリのサロンの雰囲気にとりまのワルツ、物思いにふけるようなノクターンなどのような小品が多くあります。

そんな中であって、ここぞという場面で生み出されじっくりとまとめ上げられた大作というのは、自身の音楽家の魂の証しとして全身全霊のエネルギーをかけて書かれ世に問うたものであるはずです。

そこには普段は内に秘められていたであろう情熱が、完成された芸術作品として表出し昇華しています。それら全てをジャンルごとに5つの部に振り分けて、一気に演奏してみようというのが本プログラムの意図です。

今回の「入魂のショパン」は、まさにショパン自身の渾身の作品群ということになります。

これらのかげがえのない作品から、ショパンの魂を感じていただけたらと思います。

横山幸雄



©Hiro Ferrari

■プロフィール

ショパン国際ピアノコンクールにおいて歴代の日本人として最年少入賞を果たし、本格的な演奏活動を開始。クラシック界のトップアーティストとして常に注目を集めている。2010年ショパン生誕200年を記念して行われた14時間に及ぶ演奏会「入魂のショパン」はギネス世界記録に認定され、翌年には自らのギネス記録を更新。さらに、2019年ショパンが生涯で作曲した240曲のすべての作品を3日間で演奏するという前人未踏のプロジェクトで喝采を浴び、DVDとしてリリース。またベートーヴェン生誕250年にあたる2020年には、2日間でソナタ全曲を演奏する偉業を成し遂げ、全編収録DVDを発表。教育者、音楽プロデューサーとしても活躍。そして近年は自身の作曲作品の出版や、協奏曲の弾き振りを含めて指揮者としても大成功を収めるなど、活動の場をさらに広げている。2025年10月ラヴェル生誕150年を記念したCD「ラヴェル ピアノ・ソロ作品全集」をリリース。複数の音楽大学で後進の指導にあたり、故・中村紘子氏の遺志を継ぎ、日本パデレフスキ協会会長を務める。

オフィシャルサイト

<https://yokoyamayukio-official.bitfan.id/>

